

# 日本赤十字社医療センター内科専門研修プログラム

## 別表

(2022年5月31日改訂)

別表 1. 各年次到達目標

	内容	専攻医3年修了時	専攻医3年修了時	専攻医2年修了時	専攻医1年修了時	※5 病歴要約提出数
		カリキュラムに示す疾患群	修了要件	経験目標	経験目標	
分野	総合内科Ⅰ(一般)	1	1※2	1		2
	総合内科Ⅱ(高齢者)	1	1※2	1		
	総合内科Ⅲ(腫瘍)	1	1※2	1		
	消化器	9	5以上※1※2	5以上※1		3※1
	循環器	10	5以上※2	5以上		3
	内分泌	4	2以上※2	2以上		3※4
	代謝	5	3以上※2	3以上		
	腎臓	7	4以上※2	4以上		2
	呼吸器	8	4以上※2	4以上		3
	血液	3	2以上※2	2以上		2
	神経	9	5以上※2	5以上		2
	アレルギー	2	1以上※2	1以上		1
	膠原病	2	1以上※2	1以上		1
	感染症	4	2以上※2	2以上		2
	救急	4	4※2	4		2
	外科紹介症例					
剖検症例					1	
合計※5	70疾患群	56疾患群 (任意選択含む)	45疾患群 (任意選択含む)	20疾患群	29症例 (外来は最大7)※3	
症例数※5	200以上 (外来は最大20)	160以上 (外来は最大16)	120以上	60以上		

※1 消化器分野では「疾患群」の経験と「病歴要約」の提出のそれぞれにおいて、「消化管」、「肝臓」、「胆・膵」が含まれること。

※2 修了要件に示した分野の合計は41疾患群だが、他に異なる15疾患群の経験を加えて、合計56疾患群以上の経験とする。

※3 外来症例による病歴要約の提出を7例まで認める。(全て異なる疾患群での提出が必要)

※4 「内分泌」と「代謝」からはそれぞれ1症例ずつ以上の病歴要約を提出する。

例) 「内分泌」2例+「代謝」1例、「内分泌」1例+「代謝」2例

※5 初期臨床研修時の症例は、例外的に各専攻医プログラムの委員会が認める内容に限り、その登録が認められる。

(専門研修プログラム整備基準【内科領域】別表)

## 別表 2. 日本赤十字社医療センター内科専門研修週間スケジュール(例)

(詳細は各診療科で異なる)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日曜日
午前	内科合同カンファレンス	各診療科カンファレンス・文献抄読会	各診療科外来*	各診療科外来*	内科外来 (総合内科含む)	担当患者の病態に応じた診療, 救急当直, オンコール, 講習会/学会参加など
	入院患者診療など					
午後	入院患者診療, 各診療科の救急対応・検査など					
	担当患者の病態に応じた診療, 救急当直, オンコール, 講習会/学会参加など					

上記はあくまでも一例の概略。地域参加型カンファレンス, 講習会, CPC, 学会などは各々の開催日に参加する。\* Subspecialty 重点コースでは subspecialty 外来を含む。

日本赤十字社医療センター内科領域専門研修プログラム 別表  
 2017年2月16日 Ver. 1.0  
 2018年3月15日 Ver. 1.1  
 2021年4月12日 Ver. 1.2  
 2022年5月31日 Ver. 1.3